

<h2>1 総人口</h2>		基準:各年10月1日現在 出典:H27年=県統計課「平成27年国勢調査速報」、H12,17,22年=総務省「国勢調査結果」、その他の年=県統計課「福島県の推計人口」
◎前回国勢調査比 -5.7% 4回連続減	◎震災前比 H27=94.3 (H22=100.0)	(人) (前回国勢調査比:%)
○平成27年国勢調査結果(速報)は、震災前となる平成22年の前回調査から11万人以上減の1,913,606人となり、△5.7%の減少幅は過去最大となった。 ○男性が前回調査比△4.0%に対し、女性は△7.3%となっており、女性の減少幅が大きい。		
<h2>2 人口の移動状況(社会動態)</h2>		基準:各年1月1日から12月31日までの計 出典:県統計課「福島県の推計人口(福島県現住人口調査)」
◎前年比 転入 +6.0% 転出 +5.2% 4年連続転出超過縮小	◎震災前比 転入 H27=111.2 転出 H27= 95.2 (H22=100.0)	(人)
○震災時に大規模な人口流出が生じたが、平成24年以降は転出超過の縮小が続いている。 ○平成27年の転入者数は震災後最多となり、社会動態は震災前である平成22年の△6,627人から4,996人縮小の△1,631人となった。		
<h2>3 合計特殊出生率</h2>		基準:年 出典:厚生労働省「人口動態統計」
◎前年比 +0.05% [※] 2年連続増	◎震災前比 H26=103.9 (H22=100.0)	(合計特殊出生率)
○平成25年に上昇に転じ、震災前の水準へ回復。 ○さらに平成26年は1.58となり全国9位、東日本では1位の高水準へ上昇。 ○前年からの上昇幅は、平成25年に+0.12、平成26年に+0.05となり、2年連続で全国最大。		
<h2>4 県内総生産 New!</h2>		基準:年度 出典:県統計課「福島県県民経済計算」平成26年度は早期推計
◎経済成長率(前年度比) 名目 +4.5% 実質 +3.9% 3年連続増	◎震災前比 名目 H26=108.1 実質 H26=108.8 (H22=100.0)	(億円) (経済成長率:%)
○平成26年度(早期推計)は、建設業をはじめサービス業、製造業などの産出額が増加し、全体として総生産が増加した。 ○経済成長率は名目、実質ともに3年連続のプラスとなっている。		
<h2>5 一人当たり県民所得 New!</h2>		基準:年度 出典:県統計課「福島県県民経済計算」平成26年度は早期推計
◎前年度比 +5.2% 3年連続増	◎震災前比 H26=115.7 (H22=100.0)	(千円) (前年度比:%)
○平成24年度から3年連続で大幅増加し、平成26年度(早期推計)は293万2千円となった。 ○また、平成26年度の国を100とした所得水準は102.2となり、国公表データと比較可能な昭和55年度以降、過去最高となった。		

<h2>6 有効求人倍率</h2>		基準:年平均 出典:厚生労働省「一般職業紹介状況(職業安定業務統計)」
◎前年比 +0.05 ^ホ イント 6年連続増	◎震災前比 H27=347.6 (H22=100.0)	(倍)
○平成23年までは全国より低水準だったが、平成24年以降は建設業を中心とした復興需要により全国を上回って推移している。 ○平成27年は6年連続上昇の1.46倍となり、バブル期以来の高水準となっている。		
<h2>10 新設住宅着工戸数 New!</h2>		基準:年 出典:国土交通省「住宅着工統計」
◎前年比 +2.7% 2年振り増	◎震災前比 H27=166.6 (H22=100.0)	(戸) (前年比: %)
○平成24年以降、震災前の平成22年を上回る状況が続いており、平成27年には15,568戸となった。 ○震災後、被災住宅の建て替えや復興公営住宅の整備等を背景に高水準で推移している。		
<h2>8 法人事業税収入額</h2>		基準:年度 出典:県税務課「税務統計書」
◎前年度比 +14.7% 4年連続増	◎震災前比 H26=165.0 (H22=100.0)	(百万円) (県税収入全体に占める割合: %)
○平成23年度から4年連続で増加し、平成26年度は466億22百万円となった。 ○県税収入全体に占める法人事業税の割合も年々高まっており、平成26年度は22.4%へと上昇している。		
<h2>9 食料自給率</h2>		基準:年度 出典:農林水産省「都道府県別食料自給率」カロリーベース
◎前年度比 +4 ^ホ イント 3年振り増	◎震災前比 H25=85.4 (H22=100.0)	(%)
○震災前の平成22年度は、全国39%に対し本県は90%の高水準であった。 ○平成23年度は大幅に下降したが、25年度には76%へ上昇し、回復を見せ始めている。		
<h2>7 県外からの延べ宿泊者数 New!</h2>		基準:年 出典:観光庁「宿泊旅行統計調査」平成27年は速報値 従業者数10人以上の施設
◎前年比 +1.7% 4年連続増	◎震災前比 H27=113.4 (H22=100.0)	(千人) (前年比: %)
○県内宿泊施設の宿泊者のうち、県外からの宿泊者数は平成25年に震災前の平成22年を上回った。 ○その後も増加を続け、平成27年には前年から1.7%増の5,638千人となった。		

各指標の詳細なデータについては、出典元の各統計をご覧ください。